



# 校長だより

12号



呉市立両城小学校

児童数125名

〈学校教育目標〉 心豊かに 自立する

令和5年9月15日(金)

文責 堀田 由美

2学期が始まって2週間がたちました。朝晩が涼しく過ごしやすくなりました。子供たちもだんだん長い夏休みから学校生活へのシフトチェンジができるようになってきています。

さて、「自殺対策基本法」において、9月10日から9月16日の1週間は「自殺予防月間」と位置付けられています。18歳以下の自殺は8月下旬から9月上旬の長期休業明けに増加する傾向があることを受け、呉市では全ての学校においてスクールカウンセラーと連携を取りながら取組を進めています。

本校でも、夏休み明けに5・6年生を対象として「こころとからだのアンケート」と「全員面談」を実施し、各種相談窓口のチラシも配付しています。また、教育長からのメッセージを全学級で視聴しました。保護者の方にも、教育長メッセージを配付しています。

心配なことがあるとき等、いつでも学校に連絡してください。



## 授業参観・懇談会

# ありがとうございました

たんぼぼ 国語  
ひらがな・かぞえうた  
風のゆうびん屋さん

ドリーム 学級活動  
自分の命は自分で守る



1年1組 国語  
ことはあそびうたをつくろう



2年1組 国語  
はんだいのいみのことは



3年1組 学級活動  
自分の命は自分で守る



4年1組 社会  
自然災害からくらしを守る



5年1組 算数 整数



6年1組 算数 円の面積

9月11日(月)には、授業参観・懇談会に来ていただきありがとうございました。今年は6月に道徳参観を行いましたので、9月は「家庭を巻き込んだ防災教育」として、参観日に防災の授業を行った学級もあります。保護者の皆様には、地域合同防災訓練や土砂災害対応携帯マニュアル、マイタイムライン等で、家庭で防災に取り組んでいると思いますが、これから台風のシーズンにもなります。今一度、「自分の住んでいる地域

の災害が起きやすいところはどこなのか」「どうやってどこに避難するのか」についてお子さんと話し合ってもらえたらと思います。防災通信でも伝えていますが、「自分の住んでいる地域の災害が起きやすいところ」を知らない子供が意外と多いのです。

3年生防災授業後の振り返りより

- わたしたちがすんでいる広島県は土しゃさいがい日本一だと分かったので、いつまでもみんなにたよらず、みんなが言っているように自分のいのちは自分でまもりたいです。
- 広島県の土砂さいがいけいはい地いきは約50000カ所ということを知りました。これからも起こると思うので、いろんなことに気をつけたいです。

## 1年 防災ダック



1年生は、社会福祉協議会の方や地域の民生委員の方々と一緒に毎年恒例の「防災ダック」に取り組みました。「防災ダック」とは、「自分のからだは自分で守る」という災害対応一次行動を、声を出し、身体を動かし、楽しく遊びながら身に付けていくことを目的とした防災ゲームです。地震だと「ダック」と言って頭を押さえて深くかがみます。1年生の子供たちは洪水や台風、火事のときの防災ポーズもしっかり覚えることができました。子供たちは、民生委員の方々と一緒にゲームをしたり、記念写真を撮ったりしました。

子供たちが地域の民生委員の方々の顔を覚え、つながりをもつことは防犯上とても大切です。



## 令和5年度全国学力・学習状況調査

4月に6年生が取り組んだ全国学力・学習状況調査の結果が出ましたのでお知らせします。

ご覧の通り、全国平均より15%以上上回っており、広島県や呉市の平均より上回ることができました。

6年生がよく頑張ったとともに、本校の学力向上の取組の成果が出ているとも言えます。

詳しくはHPに掲載していますのでご覧ください。

	両城小	呉市	広島県	全国
国語	82	71	69	67.2
算数	80	64	64	62.5

校長だより10号でお知らせしました6年生の吉本英真くん、2年生の中野鉄心くんが所属する呉フィールズスポーツ少年団が広島県少年野球「学童」選手権大会で今年も準優勝しました。昨年度に引き続きの県の準優勝はすごいことだと思います。テレビ放送を見ましたが、吉本くんはピッチャーとして力投していました。惜しくもサヨナラで勝負が決まってしまいましたが、頑張っている姿を見ることができて嬉しかったです。

広島県少年野球  
「学童」選手権大会（TSS杯）

準優勝

6年 吉本 英真



おめでとう